

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート (令和3年度)

事業名 : 「鎌倉観光公式ガイド」コンテンツ事業

市民活動団体名 : 特定非営利活動法人 鎌倉シチズンネット 担当課 : 市民防災部観光課

(1) 事業着手前

評価項目	団体	担当課	理由 (団体と担当課それぞれ記入してください)
協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	○	△	<b>【団体】</b> 協働事業計画書に詳細な技術仕様書を添付し用語の定義などを明確にするべきだった。 <b>【担当課】</b> 協定書の内容に則り、仕様について具体的に協議を重ね合意形成を図るべきだったと考えるため。
協定書作成時に対等な立場で話し合いができたか	○	○	
協定書の内容は充分であったか	△	○	
総括 (評価のまとめ)	協定書の作成に当たり、基本的な部分は概ねスケジュール通り進めることができたが、事業内容が専門的な分野であったため共有が難しい部分があった。 ホームページの編集方法等、具体的な操作について仕様書に詳細を記載、もしくは協議を重ねるなど、お互いに齟齬が生じないように合意形成を図るべきだった。		

(2) 事業実施過程

評価項目	団体	担当課	理由 (団体と担当課それぞれ記入してください)
当初の事業計画どおり行われたか	△	△	<b>【団体】</b> 新型コロナウイルス感染症蔓延のため 1.5 年延期となった。その間担当課職員の人事異動が 3 回あり協議内容の確認に苦勞した。実施時期が令和 3 年度下期になったので工期の見直しができなかったが、事業期間内で完了した。 <b>【担当課】</b> 事業期間が延期となったことで当初の事業計画から大幅な変更があったため。
対等な対場で進められたか	○	○	
互いの特性や資源を活かしあって進められたか	○	○	
課題認識、目的、過程を共有して進められたか	○	○	
課題が出た時、話し合いの場を持ち解決できたか	○	○	
総括 (評価のまとめ)	事業期間が 1 年以上延期となったことで、「鎌倉観光公式ガイド」のコンテンツが当初から大幅にアップデートされていたことや、その間の観光課の人事異動等により当初の事業計画とは変更となる部分が多々あった。		

(3) 事業実施結果			
評価項目	団体	担当課	理由 (団体と担当課それぞれ記入してください)
設定された目標(評価項目)は達成されたか	○	○	<p>【団体】 公式ガイドの観光情報を充実させようという目的は概ね達成できた。実現方法について改善の余地があったが諸般の事情を考慮して収束案を協議して実施した。</p> <p>【担当課】 課題が生じた際にも協議を重ね、相互に解決案を見出しながら事業を完了することができた。</p>
予算の執行は予定通りであったか	○	○	
定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
定められた役割分担は守れたか	○	○	
市民サービスは向上したか	○	○	
市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○	
総括 (評価のまとめ)	<p>目標を数値化することが難しく、明確に効果があったと評価することは難しいものの、観光情報の充実に向けて常に市民目線を意識し、協議を重ねて解決策を見出しながら事業を完了できた。</p>		

(4) 今後の事業展望

<p>事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点を含めた総括 (評価全体のまとめ)</p>	<p>【団体】 公式ガイドを市民目線で評価し改善できたことは協働事業の成果といえる。一方、観光客にとって更に使い勝手のよいものに改善する余地も見えてきた。この協働事業の先に何らかの形で取り組めたらよいと感じている。</p> <p>【担当課】 ホームページ内で、一見目立たない誤りや課題点をひとつひとつ修正できたことは、鎌倉観光公式ガイドのコンテンツをより充実するための一助となった。本事業で行ったようなコンテンツの確認、調査、修正というフローを定期的実施することの積み重ねが、鎌倉観光公式ガイドの改善、ひいては利用者の満足度向上につながると感じている。</p>
--	--

※理由及び総括欄は、別紙で提出しても結構です。

※総括は、市民活動団体と担当課で協議した上で記入してください。

★評価の基準

○：十分に達成

△：一部課題があるが概ね達成

×：不達